

# 2004年3月期 中間決算説明会



トヨタ自動車株式会社

2003年11月5日

# 将来予測・インサイダー取引について

本資料のうち、業績見通し等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算定しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、実際の業績等が見通しの数値と大きく異なる可能性があります。なお、上記の不確定性および変動可能性を有する要素としては、主に以下のようなものがあります。

- ◆ 主要市場における経済情勢および需要の変動
- ◆ 為替相場の変動（主に円 / 米ドル相場、円 / ユーロ相場）
- ◆ 原価低減や設備投資を計画通り実施する当社の能力
- ◆ 主要市場における貿易規制等各種規制
- ◆ 主要市場における政治情勢
- ◆ 適宜、新製品を開発し市場へ投入する当社の能力
- ◆ 当社が事業活動を行う上で生じる 当社の責めに帰すことのできない様々な障害

インサイダー取引に関するご注意：

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家（第一次情報受領者）は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています（証券取引法166条）。同法施行令により、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから周知のために必要な期間として12時間が経過した時点を以って「公表」されたものとみなされます（12時間ルール）。

**常務役員**

**鈴木 武**

# Agenda

**.連結決算の概況**

**.単独決算の概況**

**.通期の見通し**

# はじめに

## 今回の決算数値

米国基準に準じて作成 (連結)

過去の数値も米国基準に置き換えて比較

連結および持分法適用の範囲

	02/9期	03/3期		03/9期	
		増減		増減	
連結子会社数	496	+4	500	+61	561
持分法適用会社数	57	+1	58	4	54

# 前年中間期の日米基準差

(億円)

前年中間期 (02/4-9)	売上高	税金等調整前 中間純利益
米国基準	76,134	7,144
日本基準	78,866	9,800
差	2,732	2,656
連結範囲	2,053	482
持分法利益の表示区分	-	516
代行返上益	-	1,625
その他	679	33

# 連結決算要約

	当中間期 (03/4-9)	前年中間期 (02/4-9)	増減	
	億円	億円	億円	%
売上高	82,242	76,134	6,108	8.0
営業利益	7,677	6,850	827	12.1
税金等調整前 中間純利益	8,120	7,144	976	13.7
中間純利益	5,244	4,258	986	23.2
為替レート	118 円/ドル 134 円/ユーロ	123 円/ドル 117 円/ユーロ	5 円の円高 17 円の円安	
	過去最高			

# 生産台数

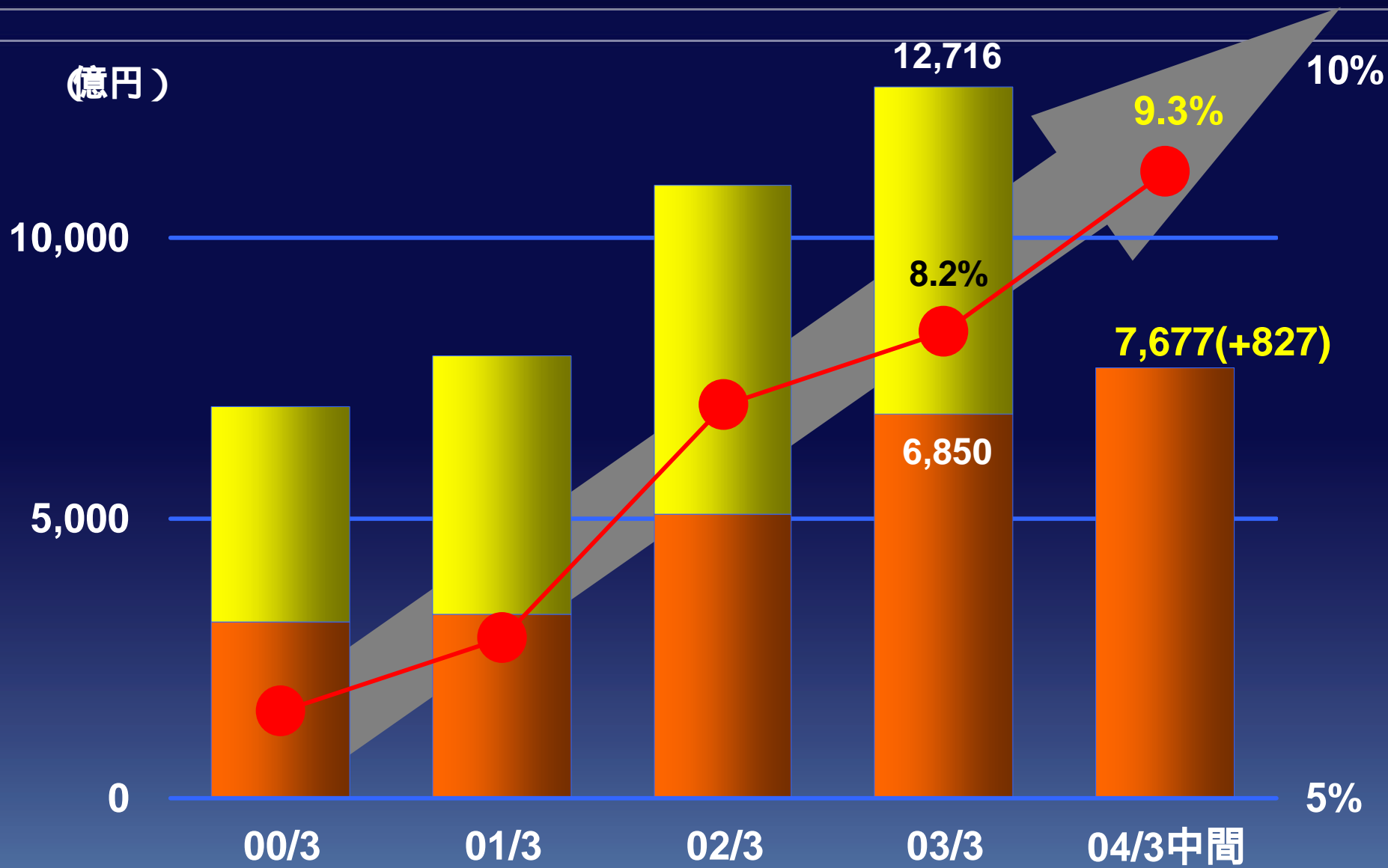




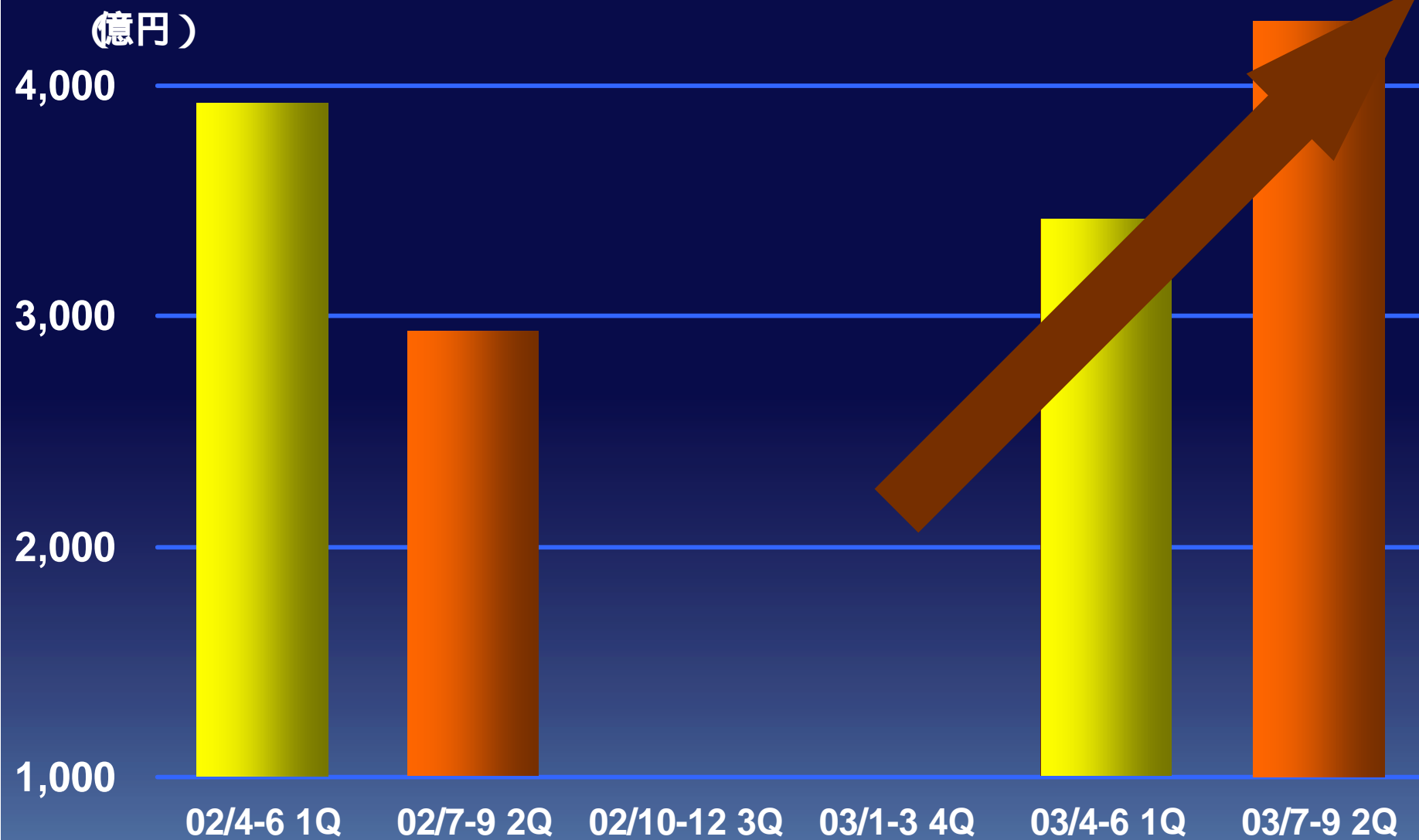
# 販売台数



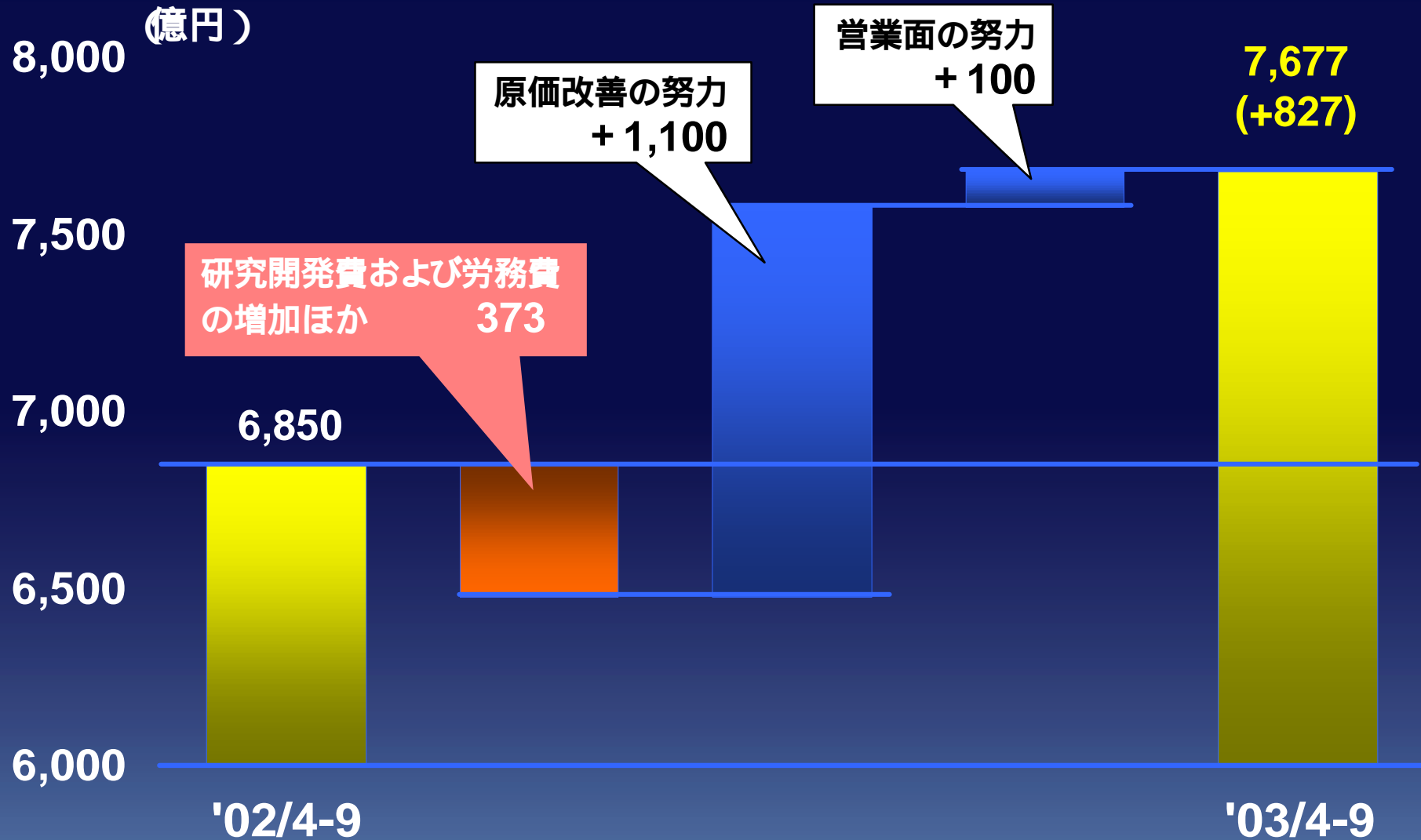
# 営業利益と利益率の推移



# 営業利益の四半期推移



# 営業利益の増減要因



# 所在地別セグメント:日本

	当中間期	前年同期	増減	増減率
営業利益	5,297 <sup>億円</sup>	4,798	+499	10.4 <sup>%</sup>



ユニバーサルデザイン・ラウム



ハイブリッドカー・プリウス

# 所在地別セグメント北米

	当中間期	前年同期	増減	増減率
営業利益	1,636 <sup>億円</sup>	1,818	182	10.0 <sup>%</sup>

カムリ・ソラーラ



カナダからケンタッキーへ生産移管(7月)



xB

若年層向け“サイオン”投入(6月)



RX330



海外初のレクサス車生産が  
カナダ工場スタート(6月)

# 所在地別セグメント欧州

	当中間期	前年同期	増減	増減率
営業利益	225 <small>億円</small>	51	+174	4.4 <small>倍</small>

## 現地生産コアモデルの拡販

アベンシス



カローラ



ヤリス



# 所在地別セグメント:その他

	当中間期	前年同期	増減	増減率
営業利益	533 <sup>億円</sup>	219	+314	2.4 <sup>倍</sup>





# 所在地別営業利益率

## < 中間期 >

	連 結	日 本	北 米	欧 州	その他
04/3中間	9.3%	9.6	5.4	2.2	4.8
03/3中間	9.0%	9.2	5.7	0.7	3.0
増 減	+0.3%	+0.4	0.3	+1.5	+1.8

# 所在地別営業利益率

## < 第2四半期 >

	連 結	日 本	北 米	欧 州	その他
04/3 2Q	10.3%	10.0	6.7	3.3	5.9
03/3 2Q	7.8%	8.0	5.3	0.0	2.1
増 減	+2.5%	+2.0	+1.4	+3.3	+3.8

# 事業別セグメント:金融

	当中間期	前年同期	増減	増減率
営業利益	617 億円	38	+579	16.2 倍

## 営業利益 579億円の増益

金融ビジネスの拡大ほか **79 億円**

米国の販売金融子会社の金利スワップ取引などの  
評価損益の影響 (03/9 84億円 02/9 416億円)

**500 億円**

# 設備投資・減価償却費・研究開発費

	設備投資 (億円)	減価償却費 (億円)	研究開発費 (億円)
連 結 計	4,214	3,767	3,046
国 内	2,437	2,291	
北 米	920	929	
欧 州	429	283	
他	428	264	

# Agenda

.連結決算の概況

.**単独決算の概況**

.通期の見通し

# 单独決算要約

< 日本基準 >

	当中間期 (03/4-9)	前年中間期 (02/4-9)	増減	
	億円	億円	億円	%
売上高	43,021	42,047	974	2.3
営業利益	4,591	4,713	122	2.6
経常利益	5,105	4,817	288	6.0
中間純利益	3,380	3,822	442	11.6

過去最高

# 株主還元 (中間配当)

## 中間配当

- ◆ 1株につき 20円  
(4円増配/総額679億円)
- ◆ 配当性向 20.1%

# 株主還元 (自己株式の取得)

## 自己株式取得授権枠

株数 : 150百万株 金額 : 4,000 億円

(本年株主総会 ~ 次年度総会)

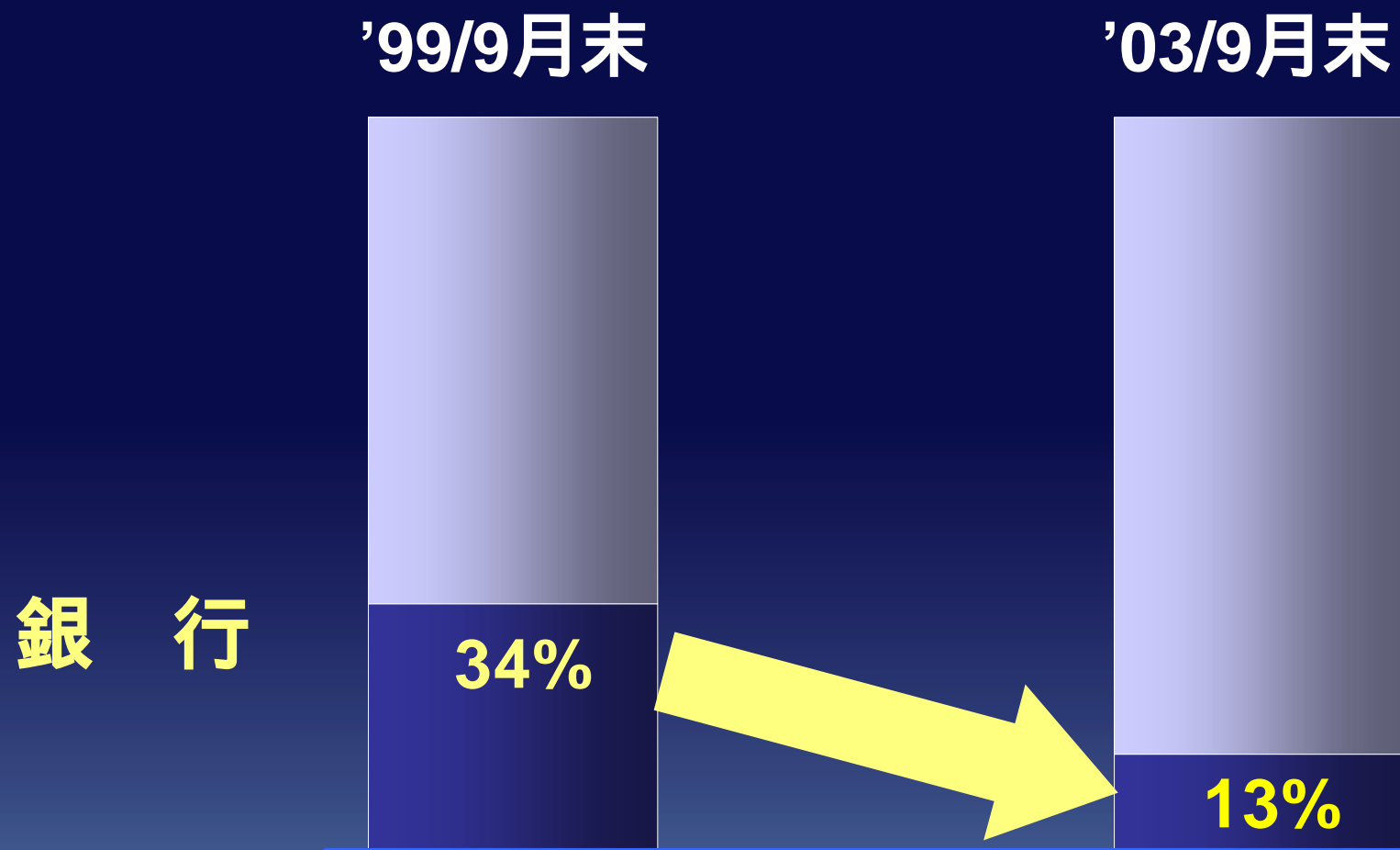


## 自己株式取得実績

株数 : 24.28百万株 金額 : 743 億円



# 株主構成の変化



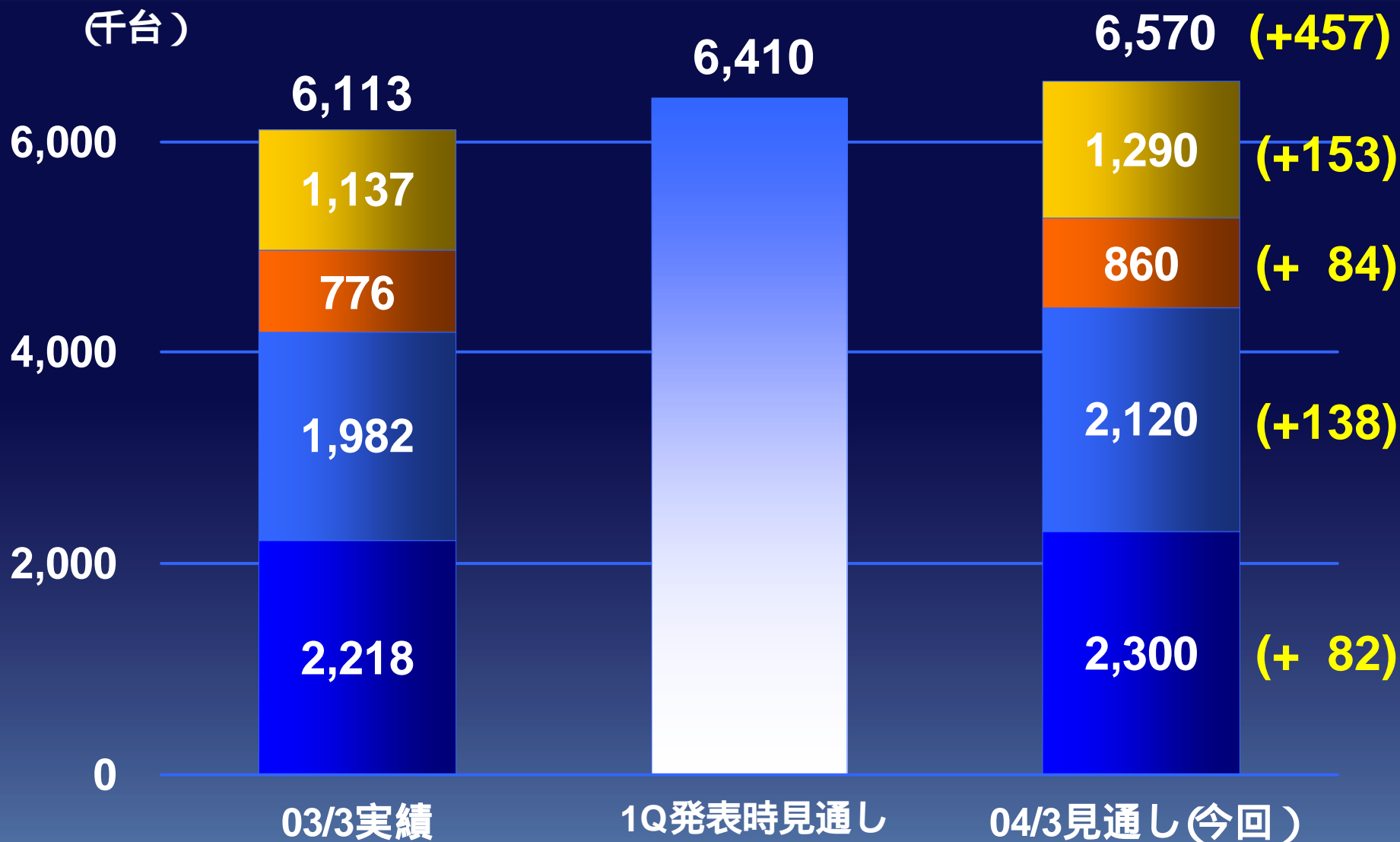
# Agenda

**.連結決算の概況**

**.単独決算の概況**

**.通期の見通し**

# 当期見通し販売台数



# 当期見通し 設備投資他

	設備投資 (億円)	減価償却費 (億円)	研究開発費 (億円)
連 結	( 490) 9,500	( + 859) 7,700	( + 216) 6,900
( 日 本 )	( + 484) 5,750	( + 617) 4,800	
( 北 米 )	( 917) 2,100	( + 64) 1,800	
( 欧 州 )	( 169) 900	( + 91) 650	
( その他 )	( + 112) 750	( + 87) 450	

# 台数等の見通し

		当期見通し (03/4-04/3)	前期実績 (02/4-03/3)
生産	国内	3,500 千台	3,513 千台
	海外	2,740	2,215
国内販売		1,760	1,724
輸出		1,820	1,835
海外現地販売		4,380	3,927
住宅		4,100 戸	3,577 戸

# 単独業績見通し

< 日本基準 >

	当期見通し (03/4-04/3)	前期実績 (02/4-03/3)	増減
	億円	億円	億円
売上高	87,000	87,393	393
営業利益	7,200	8,613	1,413
経常利益	8,000	8,926	926
当期利益	5,100	6,340	1,240
為替レート	112 円/ドル 129 円/ユーロ	122 円/ドル 121 円/ユーロ	10 円の円高 8 円の円安

# 2003年3月期 中間決算説明会



**トヨタ自動車株式会社**

**2003年11月5日**